

親亡きあと、どう備える？

～住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために～

知的障害または精神障害のある方ご本人やご家族の中には、いわゆる「親亡きあと」について不安を抱いている方が少なくありません。

本セミナーでは、親亡きあとも、ご本人が尊厳をもって安心して暮らし続けていくためには、どのような準備ができるのか、将来への不安を軽減・解消することを目的として開催いたします。

第1部の講義では、親亡きあとに起こりやすい課題を整理します。

第2部のパネルディスカッションでは、福祉や医療現場における課題や対応、後見活動の実際、後見制度以外の支援について、意見交換や情報共有を行います。

日時

令和 8 年 12 月 3 日(木) 10:30～12:30
(受付開始 10:00)

会場

武蔵浦和コミュニティセンター 多目的ホール
南区别所7-20-1 (JR武蔵浦和駅西口徒歩2分、サウスピア9階)

定員

200 名 ※市内在住、在勤または在学の方
(先着順・定員になり次第受付終了)

講師

菅原 龍弥 氏 公益社団法人
埼玉県社会福祉士会 副会長

内容

第1部：親亡きあとに起こりやすい課題

講 師：埼玉県社会福祉士会 菅原龍弥 氏

第2部：親亡きあとへの不安と備え

登壇者：埼玉県社会福祉士会 菅原龍弥 氏
：障害のある方ご本人やご家族
：中央区障害者生活支援センター来夢 大須田潤子 氏
：認定NPO法人市民後見センターさいたま 会員の方
：埼玉中央法律事務所 増田悠作 氏

パネルディスカッション
形式で対談します

無料

申込

令和8年11月13日(金)までに、
「FAX」または「はがき」でお申し込みください。
右側の二次元コードからもお申し込みいただけます。
詳しくは、裏面をご確認ください。



セミナー

申込・
問合せ先

社会福祉法人 さいたま市社会福祉協議会 高齢・障害者権利擁護センター
〒330-0061 さいたま市浦和区常盤9-30-22 浦和ふれあい館
TEL 048-835-5280 FAX 048-835-5282
(受付時間 平日8:30～17:15)



FAX 048-835-5282

社会福祉法人 さいたま市社会福祉協議会
高齢・障害者権利擁護センター（親亡きあと）宛て
〒330-0061 さいたま市浦和区常盤9-30-22 浦和ふれあい館
TEL 048-835-5280（受付時間 平日8：30～17：15）

参加申込書

(必須)

ふりがな

① 氏 名

(必須)

〒

-

② 住 所

(必須)

③ 連絡先 TEL ()

申込方法等

- はがきでお申し込みの場合は、上記内容をはがき裏面にご記入の上、お申し込みください。本チラシ表面の二次元コードからもお申し込みいただけます。
- 申込期限は、令和8年11月13日（金）までです。
※はがきの場合は、当日消印有効。
- 申込者全員に対して、参加可否の通知書を11月26日（木）までに郵送いたします。
期限を過ぎても届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。
- 障害等により配慮が必要な場合は、事前にご連絡ください。

※お申込みいただいた個人情報、参加可否の結果通知のほか、本セミナーの開催及び個人を特定しない形での統計的な開催結果の分析のみに使用し、適切に管理します。